

# 伊万里市財務3表の概要 (平成29年度)

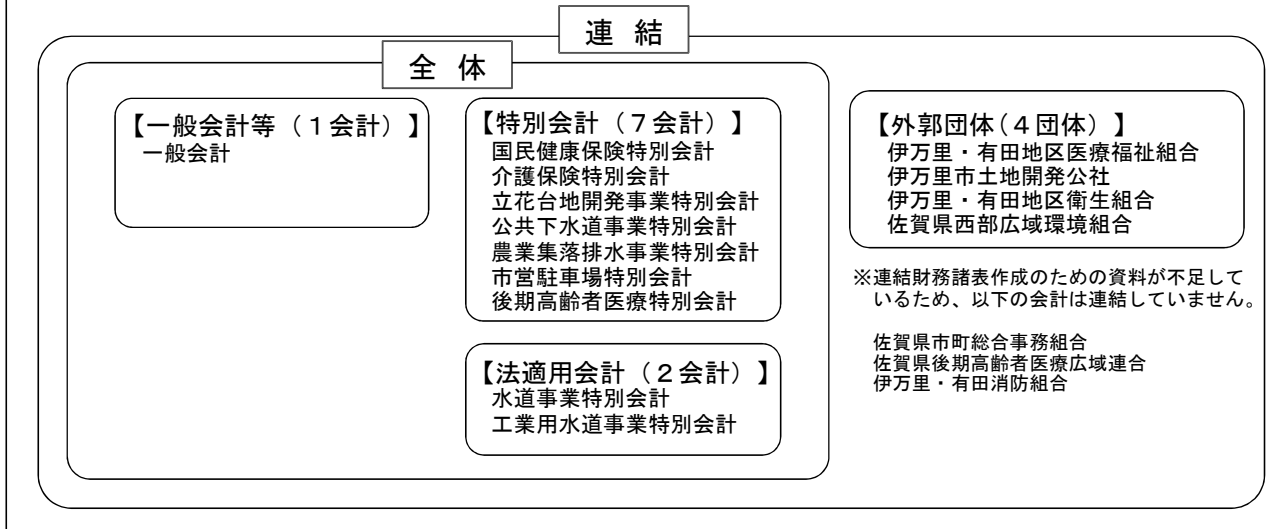
## 新地方公会計制度

現在の地方公共団体の会計は、現金主義・単式簿記に基づいており、その年度の現金収支を把握するのに適していますが、これまで積み上げてきた資産や借入金などの負債についてのストック情報、行政サービスにかかったコスト情報などが不足しており、総合的な財務情報を把握するには向いていません。

伊万里市では、平成26年度決算から、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた「統一的な基準」に基づき財務書類を作成しています。

## 対象となる連結の範囲

新地方公会計制度においては、伊万里市全会計のほか、他の自治体との一部事務組合などの関連団体も含めた連結の財務諸表を作成することが求められています。



## 市民一人あたり

※平成30年3月31日現在の人口 (55,313人) で算出しています。

## 貸借対照表

	H28		H29		H28		H29		
	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	
資産	152	276	149	274	負債	48	134	50	134
					純資産	104	142	99	140

## 行政コスト計算書

	H28		H29	
	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計
1. 経常費用計(総行政コスト総額)	45	75	46	89
2. 経常収益計	1	9	1	9
純経常費用(純行政コスト)(経常費用-経常収益)	44	66	45	80

## 貸借対照表

▶ 年度末において、市が所有している財産(資産)をどのような財源(負債・純資産)で確保してきたかを一覧にしたものです。表の左側(借方)の資産は、市が所有している財産の内訳で、行政サービスの提供能力を示しています。表の右側(貸方)の負債は、市の債務の内訳を示し、将来の世代の負担で返済していくものです。純資産は、資産を所有するために現在までの世代が負担してきた金額で、資産と負債の差額となっています。  
(資産合計 = 負債合計 + 純資産合計)

資 産	借 方				貸 方				
	H28		H29		H28		H29		
	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計	
1. 固定資産	82,804	149,107	80,147	144,782	1. 固定負債	24,082	68,431	24,411	67,529
道路、橋、公園、学校、庁舎等					①地方債等	19,590	51,451	19,860	50,738
①有形固定資産	77,811	143,472	75,448	139,284	②退職手当引当金	4,056	4,287	4,098	4,338
②無形固定資産	17	133	9	122	③その他	436	12,693	453	12,453
③投資その他の資産	4,975	5,502	4,690	5,377	2. 流動負債	2,992	6,563	2,990	6,623
2. 流動資産	2,146	5,353	2,032	7,013	①1年以内償還予定地方債等	1,998	4,588	1,990	4,629
現金や基金等現金化 することが可能な資産					②未払金	0	720	0	734
①現金預金	816	3,186	802	4,687	③その他	993	1,255	1,000	1,260
②基金等	1,276	1,279	1,208	1,211	負債合計	27,074	74,994	27,401	74,152
③その他	54	888	22	1,115	純資産				
資産合計	84,950	154,460	82,179	151,796	支払済の正味資産	57,877	79,466	54,777	77,644
					負債・純資産合計	84,950	154,460	82,179	151,796

※四捨五入しているため一致しない部分があります。

## 資金収支計算書

▶ 1年間の資金の増減を「業務活動収支」、「投資活動収支」、「財務活動収支」に区分し表示したものです。

科 目	H28		H29	
	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計
イ. 業務活動収支	572	3,399	28	2,678
ロ. 投資活動収支	△ 416	△ 1,651	△ 243	△ 1,040
基礎的財政収支 (イ+ロ)	157	1,747	△ 215	1,638
ハ. 財務活動収支	△ 337	△ 1,836	202	△ 130
1. 本年度資金収支額 (イ+ロ+ハ)	△ 181	△ 89	△ 13	1,508
2. 前年度末資金残高	473	2,751	292	2,662
3. 比例連結割合変更に伴う差額	0	0	0	△ 6
4. 本年度末資金残高 (1+2)	292	2,662	280	4,164
歳計外現金				
前年度末歳計外現金残高	533	533	524	524
本年度歳計外現金増減額	△ 9	△ 9	△ 1	△ 1
本年度末歳計外現金残高	524	524	523	523
5. 本年度末現金預金残高 (4+5)	816	3,186	802	4,687

※四捨五入しているため一致しない部分があります。

## 行政コスト計算書 及び 純資産変動計算書

▶ 1年間の行政運営コストのうち、福祉サービスなどの提供といった資産形成に結びつかない行政サービスに要したコストを人件費、物件費、業務関連費用、移転支出に区分して表示したものです。

科 目	H28		H29	
	一般会計等	連結会計	一般会計等	連結会計
1. 経常費用計(総行政コスト)	25,185	41,952	25,513	49,282
①人件費	4,242	6,209	4,260	6,190
②物件費等	7,324	11,726	7,504	12,482
③その他の業務費用	418	1,202	364	1,346
④移転支出	13,200	22,815	13,385	29,265
2. 経常収益計	724	5,005	752	5,124
①業務収益	320	4,301	317	4,373
②業務関連収益	404	703	435	751
3. 臨時損失	159	176	102	142
4. 臨時利益	2	13	0	50
純行政コスト (1-2+3-4)	24,617	37,110	24,863	44,251
5. 財源	21,922	34,922	21,868	42,173
①税収等	15,478	23,516	15,605	26,997
②国県等補助金	6,444	11,405	6,263	15,176
本年度差額 (5. 財源 - 純経常費用)	△ 2,695	△ 2,188	△ 2,995	△ 2,077
6. 資産評価差額	0	0	1	1
7. 無償所管替等	△ 14	59	△ 72	4
8. その他の純資産変動額	△ 14	2,241	△ 33	250
本年度純資産変動額	△ 2,723	112	△ 3,099	△ 1,823
前年度末純資産残高	60,599	79,354	57,877	79,466
本年度末純資産残高	57,877	79,466	54,777	77,644

※四捨五入しているため一致しない部分があります。